

7月10日(日)は、第24回参議院議員通常選挙の投票日です

皆さんの投票をお願いいたします。

なお、都合により当日投票所に行けない方は、期日前投票所を開設しておりますのでご利用ください。

●会場 余市町役場1階ロビー
●期間 6月23日(木)～7月9日(土)
●時間 午前8時30分～午後8時

◆問合せ 余市町選挙管理委員会 ☎21-2134

※今回の選挙から**満18歳以上の方が有権者となります。**

1人でも多くの方が投票されるよう、また大切な1票をムダにすることのないようお願いいたします。

「エルニーニョ現象」と「ラニーニャ現象」

日本の夏の気温は、太平洋の赤道沿い(南米ペルー沖)の海面水温に大きな影響を受けます。ペルー沖の水温が平年より高い状態が1年程度続く場合を「エルニーニョ現象」、逆に低い場合を「ラニーニャ現象」といい、気象庁でも3か月予報などを行う際に参考にしています。

エルニーニョ現象が起きると、東から吹く風が平常時より弱くなり、積乱雲の発生しやすい海域が東に移動します。ラニーニャ現象が起きると、東から吹く風が平常時より強くなり、積乱雲の発生しやすい海域が西に移動し、インドネシア近海では積乱雲が発生しやすくなります。

この移動に合わせ、太平洋高気圧の位置や日本付近へ張り出す強さが変化します。そのため、夏にエルニーニョ現象が発生すると、太平洋高気圧が北海道まで張り出さずに冷夏となりやすく、ラニーニャ現象が起きると、高気圧が北海道まで張り出して暑夏となりやすい傾向があります。

一昨年の夏から続いていたエルニーニョ現象は終息し、今夏はラニーニャ現象の発生する可能性が高くなっています。これからの天候については、毎週金曜日に発表する気象庁の最新の1か月予報をご覧ください。



エルニーニョ現象の夏季の天候への影響



ラニーニャ現象の夏季の天候への影響

図：エルニーニョ現象とラニーニャ現象が日本の天候に及ぼす影響

◆問合せ 札幌管区気象台 天気相談所 ☎011-611-0170

余市町の空間放射線量率の状況

北海道が設置している広域モニタリングポスト(余市町朝日)による空間放射線量率の測定データを公表いたします。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時(nGy/h)程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

放射線の単位

Gy(グレイ)：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。
地域協働推進課 ☎21-2142

測定日：5月24日～6月23日

最高値：49nGy/h

最低値：37nGy/h

平均値：39nGy/h

※空間放射線量率は平常レベルです

直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。

◆平成28年度サマージャンボ宝くじ販売開始◆

7月6日(水)から29日(金)まで『平成28年度サマージャンボ宝くじおよびサマージャンボミニ7000万』が販売されます。



この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われており、昨年度本町ではマッサン応援推進事業および余市宇宙記念館青少年育成事業等に助成をいただいております。